



クマの大量出沒

最大の警戒を
お願いします



今年はクマの主なエサであるドングリ類が不作で、冬眠前に栄養が必要なクマが人里に大量出沒しています。また、空腹のクマは冬眠できずに、来年の1~2月ごろまでエサを求めて行動範囲を広げて出沒し続ける可能性もあります。

果実(柿など)がなくなる今月以降は、民家に近づく危険性がさらに増しますので、今まで以上の注意と対策が必要です。引き続き、市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

クマを寄せ付けないために

- ▶ 柿の実などはクマを呼び寄せるため、民家周辺の果実は採取する。作業にあたっては複数人で行い、事前に爆竹などの大きな音を鳴らして人の存在を知らせる。
- ▶ 家庭の生ごみもクマのエサになるので、収集日の朝にごみステーションへ出す。
- ▶ 不要となった野菜や果実を田畑に放置しない。

無理な作業は禁物です

- ▶ 人里離れた場所にある柿の実などを、無理に採取しない。
- ▶ やむを得ず作業する場合は、捕獲隊員や警察が立ち会いますので、対策本部までご連絡をお願いします。

問合せ先 熊被害対策本部(農務課内)
☎35-3141

命を守るために

- ▶ 鈴やラジオなど音の出るものを身につけ、夜間に一人で外出することは控える。
- ▶ クマの目撃情報を収集し、クマ目撃があった場所(特に山林や草むらなど)に不要に入らない。
- ▶ 万が一、クマに出会った場合は
 - クマがこちらに気づいていない場合
 - ➡ 速やかにその場から離れる。
 - クマがこちらに気づいた場合
 - ➡ 背中を見せずにそのままゆっくり後ずさりし離れる。
 - クマから攻撃を受けそうになった場合
 - ➡ 両腕で顔や首などの急所を守る。

目撃情報は県ホームページ「クママップ」で確認できるほか、市メール配信サービス「安全安心」のメール受信で確認できます。

※登録は市ホームページ「メール配信サービス」からアクセスします。

市長室へようこそ

●市民と市長の面談日

12月16日(火)

午後1時30分~4時

※事前にご予約ください



また、始業前の時間も市役所の市長室を「市民と市長の対話の場」として開放しています。お気軽にお越しください。

●開放時間

午前7時~8時30分まで

※出張や特別な行事がある場合は除きます。
※市ホームページで市長の週間スケジュールを公開しています。

市長室直通FAXもご利用ください
FAX☎32-7000

問合せ先 秘書課 ☎35-3130

御嶽山の噴火で浮き彫りになった課題の一つに「登山届」があります。全ての登山者が提出していないので、救助隊が登山者の登山ルートを把握したり登山者総数を把握するのに時間を要したためです。県は「岐阜県北アルプス地区における山岳遭難の防止に関する条例」を制定。今月から施行されます。対象エリアは、12月1日から4月15日までは①横沢岳から錫杖岳に至る稜線、②錫杖岳と焼岳の山頂を結ぶ直線、③焼岳から横沢岳に至る県境、④横沢岳から双六岳に至る県境の区域で、このうち特に危険区域は通年で対象としています。登山届の提出は、万が一の遭難事故にも素早い対応が可能になることはもちろんですが、もっと大事なこととしては、事前に登山届を作ることににより、あらかじめ登山を計画立てて無理な行程やルートを回避したり、自分の体力や装備、技術を見つめなおすきっかけづくりになることが挙げられます。シミュレーションが命を守ることにつながる大事な取り組み。まさしく登山届は命を守るザイルです。事前の準備とゆとりを持って、登山時には必ず提出しましょう。

広報
市長だより
35

登山届は
命を守るザイル
高山市長 國島芳明

ケーブルテレビの番組「ハイ、市長です」はインターネットでもご覧いただけます。
<http://www.city.takayama.lg.jp/net-tv/index.html>

2014.12.1